

令和4年8月30日

報道機関 各位

文部科学省 ポストコロナ時代の医療人材養成拠点形成事業  
富山大学と新潟大学による連携事業が選定  
『臨床医学と社会医学を駆使して  
地域を守る医療人の養成』

富山大学医学部と新潟大学医学部による連携事業が、文部科学省の令和4年度大学教育再生戦略推進費「ポストコロナ時代の医療人材養成拠点形成事業」に選定されました（代表校：富山大学、連携校：新潟大学、令和4年度補助額：約8千万円、補助期間：7年間）。

本事業では、「地域と世界で活躍できる医療人を養成する」という共通のミッションを持って地域医療人材を養成してきた富山大学医学部と新潟大学医学部が、富山県から新潟県にまたがる広域ネットワークを形成して、両大学医学部の持つ教育ノウハウを共有して、地域を守る総合的な能力を持った医師を共同で養成します。

本事業は、以下の要素から構成されています。

1. 北越地域医療人材養成センターの設置：

富山大学と新潟大学の教員を主たる構成員とする北越地域医療人材養成センターを設置し、本事業を統括します。両大学が開発したオンデマンド教材を含む教育コンテンツを集積して、両大学の医療人材教育に提供します。

2. 入口戦略：

大学入学前の戦略として、教育委員会等と連携して、高校生を対象としたインターンシップや高校訪問、模擬講義等を実施することで、地域医療や地域を守ることに関心を持つ高校生を増加させます。

3. 教育戦略：

大学入学後の戦略として、全医学生必修のエッセンシャルコースと、地域枠学生等を対象としたアドバンスドコースを設定します。エッセンシャルコースでは、下記の4つのコンピテンシー（現場での実践的能力）を修得します。アドバンスドコースでは、医師不足を含む様々な課題から地域医療構想の重点支援区域となっている新潟県上越地域においてフィールドワークを行い、各種統計情報の分析から施策の提言までを学修する統合型教育を行います。

#### 4つのコンピテンシー

- ① 地域医療プロフェッショナリズム： 入学早期からの地域医療に関する講義や実習を通じて、多職種協働を含めた地域を守るマインドを醸成します。
- ② 臨床医学的能力： コロナ禍でも高度な臨床教育を実施するためにシミュレーション教育を充実させ、地域を医療面から守るうえで重要な臨床医学的能力(特に総合診療や感染症に関する能力)を高めます。
- ③ 社会医学的能力： マネジメントスキルやデータサイエンススキルに関する教育を充実させ、地域をシステム面から守るうえで重要な社会医学的能力(特に疫学・公衆衛生学、救急医学・災害医学に関する能力)を高めます。
- ④ 情報通信技術(ICT)運用能力： デジタルトランスフォーメーション(DX)やICTを用いた教育を充実させ、オンライン会議や遠隔医療等に対応できる能力を修得します。

#### 4. 出口戦略:

大学卒業後の戦略として、本事業の修了者による学生指導を含めた地域を守る医療人の循環型かつ継続的な育成を行います。また、専門医(総合診療、救急医学、感染症、社会医学系専門医)取得などのキャリア形成を支援します。

#### 5. 全国展開:

本事業で構築された「臨床医学と社会医学を駆使して地域を守る医療人」の人材養成モデルを全国に向けて発信することにより、日本の医療の質の向上につなげます。

両大学医学部は、毎年合計で二百数十名の医師を輩出しています。

本事業を通じて、ポストコロナ時代に対応できる総合的な能力を持った医師を養成します。

取材・報道方よろしくお願ひ申し上げます。

文部科学省「ポストコロナ時代の医療人材養成拠点形成事業

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/iryuu/2022001\\_00001.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/iryuu/2022001_00001.htm)

#### 事業責任者

富山大学医学部長 関根 道和

#### 副事業責任者

新潟大学医学部長 染矢 俊幸

#### 【本発表のお問い合わせ先】

富山大学医薬系総務課 課長補佐 村岡 昭綱 TEL : 076-434-7007

新潟大学医歯学系総務課 庶務係長 平賀 智之 TEL : 025-227-2003

# 臨床医学と社会医学を駆使して地域を守る医療人の養成

コロナ感染症の拡大による医療体制の劇的な変化は、病める個人へのアプローチを中心とする**臨床医学的能力**に加えて、地域によって異なる保健・医療ニーズとリソースのアンバランスを理解し、行政も含めた多職種協働によってそれらの解決を図る**社会医学的能力**の必要性を明らかとした。未来の安全環境の保持、健康維持増進のためには必須の能力であり、その獲得には地域課題を実感でき、主体的に関わることができる医療フィールドの設定が重要である。本事業では、**地域医療構想重点支援区域である新潟県上越地域**をフィールドとして、感染症・社会医学、救急・災害医療など特色ある医学教育を基盤に地域で活躍する総合的な診療能力を有する医師育成に取り組んでいる富山大学、新潟大学が連携して「**臨床医学と社会医学を駆使して地域を守る医療人**」を養成する。この**広域医療圏の医療課題を解決する人材養成モデル**を全国に発信し、日本の医療の質の向上につなげる。

## 入口戦略

地域を守ることに関心を持つ高校生の増加

- 教育委員会と連携
- 高校訪問
- 模擬講義
- インターンシップ



## 「広域医療圏の課題を解決する医療人」 全医学生が修得する4コンピテンシー

- ① 地域医療プロフェッショナリズム**  
多職種協働  
地域を守るマインド
- ② 臨床医学的能力**  
総合診療・救急・感染症
- ③ 社会医学的能力**  
地域診断  
ヒューマンスキル
- ④ ICT運用能力**  
オンライン会議  
遠隔診療・DX

## 新潟大学

### ノウハウ

- ・ 地域枠学生33名/年受け入れと人材養成実績
- ・ 多職種協働実習
- ・ 救急医学で、ドクターヘリ情報のリアルタイム配信システムの学習
- ・ 災害医療でロジスティクス両面による人材育成プログラム
- ・ 総合的な診療能力を有する医師養成
- ・ 社会医学でマネジメントなどのノンテクニカルスキル学習

## 二大学合同

卒前から卒業までのシームレスな一貫教育  
研修医も参画一屋根瓦教育  
診療参加型実習  
合同勉強会  
指導医による教員懇談会

## 医学生対象サマースクール

(地域医療構想の重点支援区域の  
新潟県上越地域、など)

### ノウハウ

- ・ 地域で不足する特定診療科（総合診療、救急医学、等）10名を含む35名/年の地域枠学生の受け入れと人材養成実績
- ・ 総合診療で住民参加型地域医療（南砺市モデル）構築
- ・ 感染症で各種検査法・感染制御法教育など人材養成
- ・ 社会医学でビッグデータ分析や地理情報システムによる地域診断と施策立案

## 富山大学

## 教育戦略

- ▶ 全医学生対象の**エッセンシャルコース**
- ▶ 地域枠学生対象の**アドバンスドコース**  
(地域医療構想の重点支援区域で統合型教育など)

## 出口戦略

継続性・再現性・循環性のある  
地域を守る医療人養成モデル

- 修了者による学生指導
- 実践的な教育ツールの作成
- キャリア支援と専門医取得
  - 社会医学系
  - 総合診療・救急医学・感染症
- 多職種協働の実践
- 医系技官としての活躍



## 北越地域医療人養成センターによる支援

- 広域ネットワーク構築
- 自治体・医師会・臨床実習病院との連携
- シミュレーション教育
- 学修管理システムによるオンデマンド教育
- オンラインのリアルタイム討論
- PDCAサイクルによる教学マネジメント

県内に多くの地域医療  
実習フィールドを整備

県内に多くの地域医療  
実習フィールドを整備